

リモートオフィスを実現する モバイルセキュリティ

三浦真司*
鬼塚裕一郎*

要旨

モバイル環境やリモートオフィスから社内網へのリモートアクセスでは、日本でも増加している通信路上での盗聴、データの改ざんなどの“不正行為”から通信データを守ることが特に重要な問題となる。

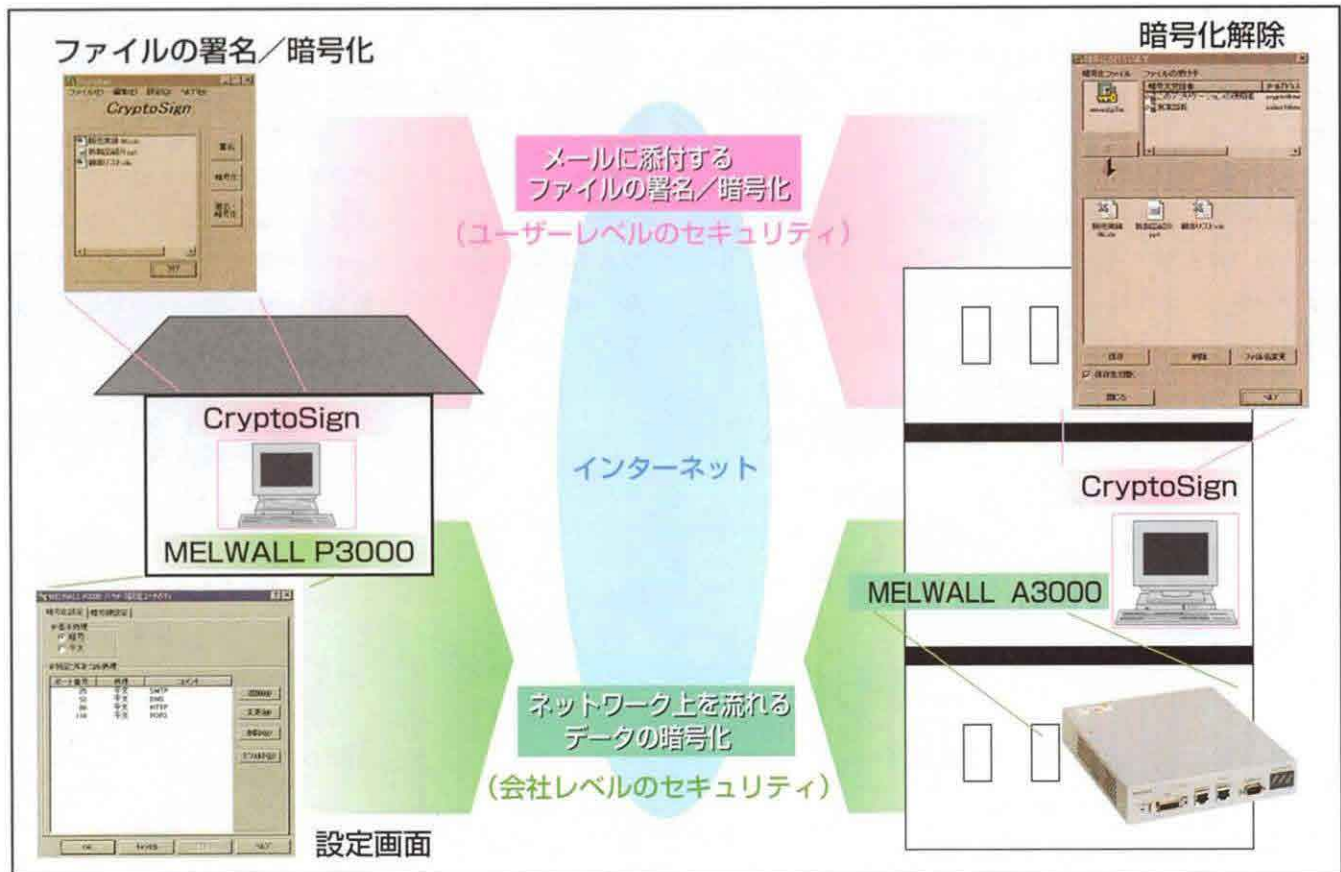
三菱電機は、世界最高水準の共通かぎ(鍵)暗号アルゴリズム“MISTY”を使用した暗号製品“MELWALL P3000”及び“CryptoSign”により、このような不正行為への対策を提供している。

暗号ドライバソフトウェアMELWALL P3000は、IP (Internet Protocol)を用いて行われるすべての通信の暗号化が可能な製品である。既存のアプリケーションやハー

ドウェアの変更や追加は不要である。暗号化するか否かに対してきめ細かい設定ができるため、暗号文と従来の平文による通信を両立させることが可能である。

メッセージ暗号ソフトウェア CryptoSign は、現在数多く存在する電子メールソフトの種類に依存せずに使用できる、添付ファイルを暗号化する製品である。デジタル署名等の機能も持つため、電子メール送信者と受信者の認証も可能となり、個人間の安全性を提供する製品である。

これら二つの製品を組み合わせることで、イントラネットでのあらゆる通信形態に対して、安全なリモートアクセスを実現することが可能である。



MELWALL P3000とCryptoSignのモバイル環境適用例

モバイル環境のパソコンにMELWALL P3000を入れ、社内網の入り口に暗号アダプタ“MELWALL A3000”を置くことによって、データの暗号化による会社レベルでのセキュリティを実現する。また、モバイル環境及び社内のそれぞれのパソコンにCryptoSignを入れることで、メールを使った署名/暗号化ファイルの送受信でユーザーレベルのセキュリティを実現する。